

# 暑熱環境下における繁殖豚飼料への飼料用米 配合割合は45%程度まで可能

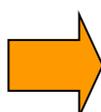
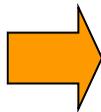
## 目的と特徴

- ・夏場の繁殖成績悪化をとうもろこしに比べ、高リジンである飼料用米で防止します。
- ・国産飼料用玄米を2mm以下に粉砕することで、嗜好性・消化性を改善します。
- ・飼料用米は40円/kg程度です。普及すれば、さらに安く入手できる可能性があります。

## 暑熱期における酸化ストレスは

- ・種雄豚の精液性状の悪化
- ・繁殖母豚の受胎率の悪化 を招く

繁殖豚に飼料用米を2mm以下に粉砕して  
給与すると…



## トウモロコシと遜色ない嗜好性

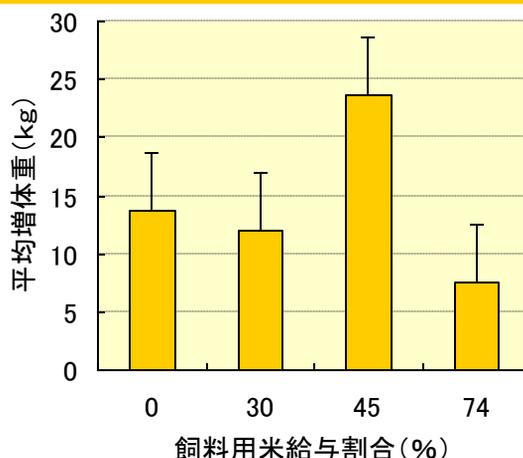
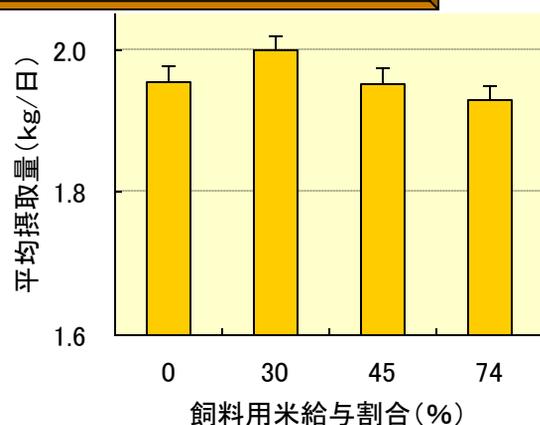
## 成果

- ・飼料用米を最大45%まで添加した飼料を、暑熱環境下にある繁殖豚に給与すると、トウモロコシと採食量に差は認められません。
- ・暑熱環境下において飼料用米を種雄豚に給与すると、精液性状に関して、トウモロコシとの間で差は認められません。

## 飼料組成

配合割合(%)	米0%	米30%	米45%	米74%
トウモロコシ	74.40	44.64	29.76	0.00
大豆粕	10.80	10.80	10.80	10.80
飼料用米	0.00	29.76	44.64	74.40
アルファルファミール	7.00	7.00	7.00	7.00
麦ヌカ(大麦荒ヌカ)	4.00	4.00	4.00	4.00
第2リン酸カルシウム	1.00	1.00	1.00	1.00
炭酸カルシウム	1.00	1.00	1.00	1.00
食塩	0.30	0.30	0.30	0.30
ゼンビタンS	1.40	1.40	1.40	1.40
ファイターゼ	0.10	0.10	0.10	0.10
合計	100	100	100	100
成分(計算値)				
DE(Mcal/kg)	3.18	3.20	3.21	3.23
CP(%)	12.45	12.42	12.41	12.38
リジン(%)	0.54	0.57	0.58	0.60
コスト(円/kg)	48.50	50.14	50.96	52.60

## 飼料用米給与による効果



飼料摂取量は飼料用米区と0%(トウモロコシ)の間に差は見られない。

飼料用米の割合が45%を超えると母豚の増体が悪くなる傾向あり。

### 対象作物・家畜、普及対象

- ・飼料用米、豚、関東以西

### 対象農家

- ・繁殖および一貫経営農家

### 必要な道具

- ・飼料粉碎器、飼料配合のための攪拌機

### 関連HP(成果情報)

[www.pref.kumamoto.jp/uploaded/attachment/62208.pdf](http://www.pref.kumamoto.jp/uploaded/attachment/62208.pdf)

### その他

- ・飼料用米は産地・品種により、成分が異なるので飼料設計の際に成分を把握しておくことが望ましいです。飼料用米は粉碎後の長期保存により、夏に虫食いが発生しましたが、嗜好性に影響はありませんでした。